

平成 30 年 14 回美唄市教育委員会会議録

1 と き 平成 30 年 10 月 29 日（月）
午後 4 時 00 分～午後 4 時 50 分

2 ところ 教育委員会室

3 出席委員

星野教育長 高橋委員 齋藤委員 土肥委員 今野委員

4 説明員

森川教育部長 阿部学務課長 佐藤学務課長補佐 日下学校給食センター所長
松井指導室長 谷村生涯学習課長 谷川生涯学習課長補佐
川西スポーツ振興課長 高橋総務係長

5 開会

今野委員を署名委員に指名

会期を 1 日と決定

6 議件名

議案第 35 号 平成 30 年度美唄市教育委員会の活動状況に関する点検・
評価報告書提出の件

議案第 36 号 平成 30 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の
公表の件

議案第 37 号 平成 30 年第 2 回市議会臨時会補正予算案件提出の件

概要記録

16:00

●星野教育長 ただいまから、平成 30 年第 14 回美唄市教育委員会議を開会いたします。順序第 1 会議録署名委員につきましては、土肥委員を指名いたします。次に順序第 2 会期の決定につきましては、本日 1 日といたします。次に順序第 3 教育長報告、行事報告並びに行事予定について、事務局から説明をお願いいたします。

●森川教育部長 資料に基づきまして、教育長報告、行事報告・行事予定につきまして、ご説明いたします。

※教育長報告（添付資料 別紙 1）

※行事報告、行事予定説明（添付資料 別紙 2）

●星野教育長 ただいま、教育長報告、行事報告並びに行事予定について、事務局から説明がありましたが、何かご質問等ございませんか。

●各委員 ありません。

●星野教育長 なければ、次に移ります。

順序第 4 議案第 35 号 平成 30 年度美唄市教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書提出の件について事務局から説明をお願いします。

●森川教育部長 平成 30 年度美唄市教育委員会の活動状況に関する点検・評価の（案）の概要について、ご説明いたします。

この点検・評価については、8月の教育委員会議において、こういう形で進めますという趣旨で、その他の報告案件として報告いたしましたが、この度は、評価員による意見を入れた上で、12月市議会定例会において報告をすることとしたいので、議案として提出したものです。それでは、点検・評価の概要についてご説明いたします。資料 1 ページ目、「はじめに」とあります。(1)趣旨につきましては、例年の通り、法律に基づいた報告をするという内容でございます。(2)点検・評価の対象につきましては、平成 29 年度教育行政執行方針に掲げる学校教育、社会教育及び社会体育の重点的な項目となっております。(3)点検・評価の方法につきましては、内部評価に加え、外部評価を行うということで、下の表にございます 3 人の皆様に評価をお願いいたしました。学校教育関係では、PTA 連合会理事の佐々木様、社会教育関係では、社会教育委員会委員長の小山内様、社会体育関係につきましては、スポーツ推進委員長の藤本様にお願いしています。次に 2 ページでございます。美唄

市教育委員会の活動状況のとりまとめにつきましては、表のとおりでございます、(1)につきましては、教育委員会議の開催状況で回数など、また(2)の教育委員会議以外の活動状況、会議等の種別の活動状況の回数など、また(3)については、条例・規則の制定・改廃状況などをとりまとめております。(4)審議会等の審議状況につきましては、審議会の会議名と回数をまとめております。(5)教育長の出席会議・行事等につきましては、巻末に資料編として 29 ページ以降に取りまとめて掲載をしているところでございます。次に 4 ページでございます。平成 29 年度教育行政執行方針の構成につきましては、この枠の記載の通りとなっております。これに基づいた評価の点検を次ページ以降で行っております。5 ページからの点検・評価の具体的な内容でありますけれども、まず、1 学校教育(1)の幼稚園教育の関係の表の中にご覧いただけます主な活動状況・成果で見て頂きますと、北海道教育委員会指定事業ということで「発達障がい支援モデル事業の実施」につきまして、栄幼稚園のほか、中央小学校等と取り組みを行ってまいりました。また、表の一番下に「私立幼稚園の子ども子育て支援新制度への移行・支援」を私立幼稚園 2 園に行いました。(2)の小中学校教育関係でございますけれども、6 ページの表の中でございますけれども、主な活動状況・成果の中の 2 つ目、「確かな学力育成プランの具現化に向けて」の作成(29 年度版)をし、学校改善への反映のほか、「農業体験の実施」「グリーン・ルネサンスシンポジウムの開催」などを行ってまいりました。次ページの 7 ページの「学校の適正配置」については、平成 29 年 6 月に美唄市小中学校適正配置計画を策定した上で、茶志内小学校、峰延小学校、峰延中学校の保護者並びに地域の方々との協議をした結果、それぞれ、中央小学校、美唄中学校との統合について、表の中にもご覧いただけますとおり合意を得ました。

次に、「豊かな心の育成」に関しましては、下の表の「カウンセリング検討委員会」を 2 回開催し、教職員の指導力向上を図ったほか、次ページ 8 ページの「美唄市いじめ問題審議会」を 2 回開催しております。

次の「健やかな体の育成」につきましては、こちらも表の中ではありますが、「体力向上に向けた一校一実践活動の実施」、それから、「教育大学と連携した体力・運動能力調査」を茶志内小学校などで実施しております。

次の「特別支援教育の充実」と、次のページの「信頼される学校づくり」につきましては、例年通りの実施内容となっております。

10 ページの「教職員研修の充実」につきましては、表の一番上に記載の ICT 検討委員会ということで、子供たちの興味関心を高める授業づくりの一環として、情報機器やデジタルコンテンツの有効な活用を目指して、3 回実施いたしました。

その下の「学校施設の整備」につきましては、下の表にございます「中央小学校 煙突改修工事」など記載の通り実施したところでございます。

次に、11 ページをご覧ください。学校教育関係につきまして、外部評価員の方のご意見でございます。主なものをご紹介しますと、2 つ目の小中学校教育関係の「確かな学力の育成」につきましては、全国学力学習状況調査等の結果の分析・検証並びに学力検査・知能検査の実施による現状の把握を行ってきたこと、さらには市内高等学校の支援事業に対し評価をするということ、それから 2 つ飛んで「健やかな体の育成」では、運動能力・習慣の調査及び分析を行っていること、それから、「特別支援教育の充実」に対しましては、支援員の配置並びに交流会の開催、体験活動の実施により児童にとってより良い学習環境になっていることについて評価をいただいています。

続きまして、13 ページ、社会教育関係(1) 青少年の健全育成につきましては、表の中にございます主な活動状況・成果に記載の「子ども会対抗球技大会」「キッズ・アスリートスクール」などを行ってまいりました。

次に 14 ページ(2) 生涯学習につきましては、に美唄サテライト・キャンパスにおいて記載の各講座を行いました。また、教育講演会において、「子どもたちはどのような絵を描いて成長していくのか」をテーマに行いました。

次に「文化財の保護」につきましては、峰延獅子舞保存会と連携して後継者の育成などを目的に民俗芸能子ども伝承講座を実施しました。

次に「芸術文化の振興」につきましては、安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄が25周年を迎えたことを記念し、「安田侃ブロンズ展」などを実施し、芸術文化の振興と美術教育の場として、様々な交流活動を行いました。

16 ページをご覧ください。市民文化祭を行ったほか、「市民会館の施設等の整備」として、大ホール棟のドレン管などの修繕を行いました。

次に社会教育施設（郷土史料館）の関係であります。特別展「語り継ぐ戦争のころ～戦時から戦後復興の美唄のすがた」を開催し、その中で特別展示として、絵本作家いわさきちひろさんが描いた平和パネルを展示しました。また、冬季休館中に「写真でふり返る昭和のこどもたち」と題して、移動史料館を実施しました。期間と場所につきましては、17 ページの表に記載の通りとなっております。

次に社会教育施設（図書館）の関係でございますが、幼児期に本に親しむ環境をつくるため、ブックスタート事業として、7 か月児、3 歳児とその保護者に絵本を送る取り組みなどを行いました。実績等については、ブックスタート、7 か月児、3 歳児に記載の通りであり、このほか、お話の会や後藤竜二作品読書感想文コンクー

ルなどを行いました。

次に 19 ページ(3)生涯スポーツ関係でございます。

〈現状・これまでの取組〉の一番上ですが、「スポーツ健康都市宣言」の周知を図り、すべての市民が健康で、いきいきと暮らすことができるよう、様々な運動やスポーツを楽しみ、健康づくりに対する意識をより高めるよう取り組みました。

次に「合宿誘致」についてですが、「カナダパラリンピック委員会・車いすスポーツ協会合宿地視察」の受け入れを行いました。また、一番下の「トマーレ美唄合宿実績」として件数、人数等を記載しております。

次に、21 ページ、社会体育施設（体育センター）につきましては、これまで建物について、北海道から貸与を受けて使用しておりましたが、協議が整いましたので、北海道から「体育センター等の建物を購入」しております。

次に、その下の社会体育施設（総合体育館）につきましては、整備状況として、アリーナ直暖系統循環ポンプ及びバルブ交換など、記載のとおり整備を行ったところでございます。

次に 23 ページです。生涯学習関係の外部評価員のご意見をまとめたものでございます。主なものをご紹介しますと、2 つ目の「生涯学習」の「生涯学習活動の充実」につきましては、サテライト・キャンパスを含め、高齢者社会にあって、より身近な問題・疑問に関する学習の場を多くする必要とのご意見をいただいております。

次の「芸術文化の振興」の安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄につきましては、美唄の誇りであること、市外からの来場者にとって、スタジオ・アルテ、近くは東明駅舎の看板は、車で来る人にとって、ひどく目に入りにくいこと、また、一番の問題はトイレというご意見をいただいております。

次の「社会教育施設」の郷土史料館につきましては、入口の説明など明るくなって良いこと、何の音もない建物に入るには威圧感があるので、低い静かな音楽が流れたりすると良いというご意見をいただいております。

次に 24 ページ、社会体育関係の外部評価員のご意見でございます。「生涯スポーツの振興」につきましては、昨年よりチャレンジデーの取り組み方について、実行委員会とスポーツ推進委員会と確認・協議し、多くの市民に周知し、参加意欲を持っていたが、結果は大敗となったこと、しかし「スポーツ健康都市宣言」を掲げている以上、市民に浸透させ、継続させることが必要で、併せて、美唄市「スポーツ健康都市宣言」の日が、チャレンジデーとしての日になるよう努力していきたいというご意見を頂いております。

合宿誘致については、トマーレ美唄の合宿実績は、クライミングや卓球など 283 人の利用で、経済効果なども期待できるので、今後も利用が増えることを期待しますというご意見を頂いております。

「社会体育施設」については、総合体育館など、老朽化に伴う改修は、今後に向けた課題となっていますが、市民が快適に利用できるよう進めて欲しいというご意見を頂いております。

次のページ以下、資料編となっております。25 ページにつきましては、(1)教育委員会議の開催状況を取りまとめたものです。27 ページですが、(2)条例・規則の制定・改廃状況といたしまして、(ア)条例、(イ)教育委員会規則、(ウ)教育委員会訓令関係について記載しております。次の 28 ページでは、(3)審議会等の状況ということで、各審議会の開催状況について記載しております。29 ページは(4)教育長の出席会議・行事等であります。毎月、教育委員会議で報告している内容をまとめたものとなっております。以上の構成で、教育委員会の活動点検・評価を行い、これにつきまして、本日ご審議をいただき、内容も検討もいただきまして、12 月市議会定例会に報告として提出する運びで考えているところでございます。よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

●星野教育長 ただいま、第 35 号について説明がありましたが、この件について、何かご質問等あれば、お伺いいたします。

●各委員 ありません。

●星野教育長 ないようですので、議案第 35 号 平成 30 年度美唄市教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書提出の件については、議案のとおり承認することとし、平成 30 年第 4 回市議会定例会に報告することとします。

続きまして、議案第 36 号 平成 30 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表の件を議題とします。事務局から説明をお願いします。

●松井指導室長 議案第 36 号を説明させていただきます。このことにつきましては、標記調査の結果を道教委の報告書として、ホームページ等を使って各市町村の結果を掲載するに当たりまして、各市町村に掲載の同意を得るというものでございます。この調査の目的につきましては、子どもの体力・運動能力の現状を把握し、学校での体育や保健の授業の指導の改善に役立てるというものでございます。

それでは、道教委の考え方を説明させていただきます。道教委の公表の考え方といたしましては、道教委は説明責任として、道民にわかりやすく説明をする責任があるということ。平成 26 年度から市町村教育委員会の同意を得た場合には、学校名を明らかにした公表を行うことができるようになったということになっております。

道教委は 30 年度も市町村教育委員会の同意を前提として、市町村別の結果を報告書に掲載する考えであるということ。道教委による公表の具体につきましては、昨年度の美唄市の結果を掲載させていただいているフォーマットと同様のものを今年も使うということになっています。資料の後ろに、美唄市の昨年度掲載された小学校、中学校を添付しております。公表については、各市町村の教育員会と十分連携をとっていたします。結果の公表の同意、不同意については、個々の教育委員会が判断するものと、道教委の考えが示されているものです。公表までのスケジュールですが、教育委員会の同意・不同意の回答を来年 1 月 17 日までに提出することになっております。報告書の公表につきましては 2 月というスケジュールになっております。ここで、同意・不同意の結果をお諮りいただきたいと思います。以上、説明を終わります。

●星野教育長 ただ今、議案第 36 号 平成 30 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表の件について説明がありました。何かご質問等がございませんか。

●各委員 ありません。

●星野教育長 よろしいですか。なければ、調査結果について、道のホームページ、北海道版結果報告書に掲載されることについて、同意するか、しないかの決を取りたいと思いますのでどちらかに挙手をお願いいたします。公表に同意する委員につきましては挙手をお願いいたします。ありがとうございます。全員挙手でしたので、公表については「同意する」こととして決定いたします。

次に、議案第 37 号 平成 30 年度第 2 回市議会臨時会補正予算案件提出の件について、議題といたします。事務局からの説明をお願いいたします。

●谷村生涯学習課長 議案第 37 号 平成 30 年第 2 回市議会臨時会補正予算案件提出の件について、ご説明いたします。本件につきましては、去る 9 月 6 日に発生しました北海道胆振東部地震の影響によりまして、市民会館大ホールステージ上部からモルタル片、客席天井から送風口の部品の一部が落下したことに伴い、被害状況を確認するための調査を行うとともに、併せて、客席に設置する足場を利用し、老朽化している自動火災報知機である感知器の更新を行うものであります。先月の教育委員会協議会におきまして、被害の確認状況につきましては説明をさせていただいたところですが、被害状況の確認の調査に経費がかかるということから、財源確保を含め検討したところ、1 日も早い原因調査のうえ、市民の皆さまに大ホールの使用の可否についてお知らせする必要があることから、第 2 回の市議会臨時会に補正予算案件として提出しようとするものでございます。補正額につきましては、

564 万 9 千円で、補正後の予算総額につきましては 8 億 6 千 56 万 3 千円となります。補正内容としまして、歳出では、社会教育費の公民館・市民会館管理運営事業に 564 万 9 千円を、歳入としまして繰入金の文化基金繰入金 1 百万円、繰越金の前年度繰越金 4 万 9 千円、市債の過疎地域自立促進特別事業債 4 百 6 0 万という形で合計 564 万 9 千円を補正しようとするものでございます。事業内容について説明させていただきます。当初、先月の教育委員会協議会においてご報告させていただいたときには、天井の点検のみで検討していくことで説明しておりましたが、客席天井に自動火災報知設備が設置されておりまして、そちらが老朽化によりまして、型式失効されていることが確認されました。このことから、今後、取替え等の更新が必要であることが分かりましたことから、今回の点検で客席全体に足場を設置するということから、その足場を利用し、足場の費用を抑えることを目的に、今回の点検に合わせて感知器の更新をするものでございます。事業総体は 564 万 9 千円、内訳としまして、大ホール天井部災害点検としまして 540 万円、後から追加されます大ホールの感知器取替については 24 万 9 千円となっております。なお、躯体の損傷など大規模修繕が必要と判断された場合は、大ホールの閉鎖を継続し、今後の大ホールの在り方について検討することとしますとなっておりますが、前にお話ししたとおり、今回の点検で大規模な修繕が必要になった際には、大ホールの使用の可否について、改めて協議しなくてはならないと認識している状況であります。今回、これらにつきまして市議会に提案したく、よろしくご審議の程お願いいたします。私の方からは以上です。

●**星野教育長** ただ今、議案第 37 号 平成 30 年市議会第 2 回臨時会補正予算案件提出の件について説明がありました。何かありましたらお伺いいたします。

●**土肥委員** 歳入についてお伺いいたします。460 万円を過疎地域自立促進特別事業債というところから資金をもってきて、残りのうち 1 百万円が文化基金繰入金となっているのですが、文化基金というのは子どもたちの文化の発展等に使ってほしいという趣旨でのお金だと思いますが、そういう趣旨の基金を市民会館の補修費用に充てて良いものなのかと思いますが、どうなのでしょう。

●**谷村生涯学習課長** 文化基金につきましては、土肥委員の言われるとおり、文化振興のためにいろんな方から寄附を頂いたものを基金として積み立てているものでございます。これまでの活用方法としましては、舞台公演等の補助という形で使用してきたものでございますが、この度、市民会館が地震によりまして調査をしなくてはならないという状況の中で、財源確保を色々と模索していた中で、いくらかでも関連がある基金を活用できないかということをして市の中からいただきまして、文化

基金の趣旨としましては、直接なものではないのですが、文化振興という部分で、切り崩すのは仕方がないということで、今回、この費用を 1 百万円使うことになりました。現在の残金は 1 百数十万円しかないのですが、今回、手当したところです。

●土肥委員 文化基金からがはっきり分からないのと、この過疎債の方で全額みてもらうということにはならないのですか。

●森川教育部長 この件につきましては、財政課の方と補正額の協議を十分いたしました。一般財源が苦しい中で、どういう形でこの費用を捻出するかを何度も何度も協議した結果、先ほど、生涯学習課長がご説明したとおり、基金 1 百万円、460 万円の過疎地域自立促進特別事業債となったところであります。

●星野教育長 どういう経過で、過疎債を全額使わず、あえて文化基金を使うことになったのか説明をお願いします。

●森川教育部長 財政協議の中では、一般財源が非常に苦しい中にあるので、文化基金の解釈のところで関連があるのではないかという協議がありました。また、過疎地域自立促進特別事業債については、振興局の方に確認して、その中で、一般財源を使わないという考えのもと、文化基金が解釈上で可能であればという協議があり、教育委員会の方も拡大解釈として判断し、基金を 1 百万円切り崩し、残りについては過疎債を使うことで判断し、一般財源をなるべく使わないことでの財源捻出について同意を得たということです。

●星野教育長 教育委員会議で、基金が財源としてふさわしくないと承認しなかったときには、どうなりますか。

●森川教育部長 議会に出すのは、市長の提案権がありますので、逆にこちらで調整を図っていたかの責務が問われることになるかと思います。

●土肥委員 今、一般財源が苦しいとの説明があり、この予算の内容が適当ではないかということですが、一般財源が苦しいからこそ、文化基金を使わず、何か文化振興のために使わなくてはならなくなった時にすぐ対応できるよう、一般財源が文化振興に使えないのであれば、そのためにとっておくことの方がよいのではないかと考えるのですが、どうなのでしょう。

●今野委員 私もそう考えます。

●森川教育部長 予算、財源の決定については、最終的に市長部局にあると考えており、庁内協議の中で、今回、この結果になっています。委員の言われることもあります、一方で財源的に厳しい中、ふるさと納税の中に色々な寄附が入っており、基金については有効に活用して、寄附をされた方にお知らせをして、相乗効果を呼ぶような流れにした方がよいのではないかという意見も財政当局はあり、総合政策

の方でもそういった意見です。どちらが良いのかとは言えませんが、今回は、最終の協議の中で、この財源について協議した結果です。

●**今野委員** ふるさと納税が、文化振興のために、子どもたちのためにと納められている方には、修繕のために使われるのであれば、趣旨が違うので、今後、ふるさと納税をしてくれなくなり、寄附が減っていくということはありませんか。

●**森川教育部長** 文化基金の取り崩しについては、今回は拡大解釈ですれば、文化の振興に十分寄与するものであるという考え方であります。生涯学習課長からもご説明しましたが、今までソフト事業に使っていたことが多かったということですが、今回のことが、全く当たらないということではないと考えているところです。今後、こういう形で色んな基金を使うことをお知らせする際、美唄市として頑張っている思いで寄附をしていただくような取組みを自治体として、していかななくてはならないと考えておりますし、進めていかななくてはならないと考えております。

●**齋藤委員** 質問ではなく意見として聞いてください。ふるさと納税ですが、自分も少しながらしています。自分の意見ですが、する者側からの気持ちとしましては、趣旨と違う使われ方をされることは、非常に腹立たしいということです。今回の修繕については、市の財産である建物に対しだとしても、修繕費に充てるということは、妥当ではないと私は思います。意見ですので回答は必要ないです。

●**高橋委員** 今回は協議した結果ということですので、今後の課題として、3人の委員から言われたとおり、適正な運用をしていただきたいと思います。あと、感知器の取替ですが、これは、元々、使用できないものが付いていたということですか。

●**谷村生涯学習課長** 建設当時から消防設備として天井に付いていた設備ですが、40年経過し、先ほど説明いたしました型式失効という形で、今の法に適合しない状態の装置でした。

●**高橋委員** 作動はするのですか。

●**谷村生涯学習課長** 点検では、今のところは、作動はしています。ただ、年数が経っていますので、近いうちに壊れて作動しなくなる時が来るということでしたので、単独で足場を組んだ場合、約120万円位かかるということですので、今回の足場を利用して取替えることとしています。

●**高橋委員** それは分かりますが、現在、失効しているものなので、なぜもっと早くしなかったのか。点検はしていたかと思いますが、何かあった時に大変なことになります。今後、取替られないからとか、そういう理由で放置しておくことがどうかと思いますので、きちんとしていかないといけないと考えます。

●**土肥委員** 感知器の取替費用もこの中に入っていることですよ。それは、文化

基金の中ですべきことなのでしょうか。取替えにかかる 24 万 9 千円が過疎債の方に入っていて、そこから出しますといっても一緒に行う事業であれば、結局含まれていることなので、少ない基金を充てるとするのは、本当に妥当なことなのか疑問に思います。意見としてです。

●**星野教育長** 今回、委員の皆さんから財源について、色々な意見をいただきましたが、今回、この議案についてはこの会議で承認し、補正予算として提出していかないといけません。これからの議会の中で、教育委員として出た意見については、しっかりと説明する形で伝えていきたいと思います。その形で、今回、承認とさせていただきたいと思いますが、委員の皆さんどうでしょうか。よろしいですか。

●**各委員** はい。

●**星野教育長** 今回の委員の皆さんの意見については、議会の中でもしっかり説明することでよろしくお願いします。それでは、議案第 37 号 平成 30 年第 2 回市議会臨時会補正予算案件提出の件については、原案のとおり承認いたします。本日の議事については終了しましたが、他、何かありますか。

●**土肥委員** 先日配布された「美唄市の教育」の資料の中の学校給食に関してです。先日、学校訪問で子どもたちと美味しい給食をいただき大変良かったという感想は持っていますが、給食の単価についてですが、平成 21 年から給食費が値上がりしていないのですが、来年は消費税も上がることなので、このままにならないと思うのですが、この 10 年間、栄養士の方も献立の面で苦慮されていることがあったのではないかと思います。この金額で、今の児童生徒たちに栄養等が足りているのかなと疑問に感じます。学校訪問の時、献立は「ハンバーグ」でしたが、大きさが小さかったし、野菜の量もこれくらいなのかなと思ったもので、給食費の値上げができなくて、その量しか出せないのだということであれば、給食費の値上げをしてご家庭に負担してもらうのか、美唄市で補助ができるのか、給食費に対しての今の考えをお聞きしたいと思います。

●**日下学校給食センター所長** 学校給食費については、平成 21 年から値上げしていないところです。平成 26 年の消費税の引き上げの時にも、それを飲み込み、栄養士職員の食材や献立の工夫や、例えば、デザートを出す回数を減らすなどして対応していることは事実なので、来年、消費税が上がることを加え、今後、検討していかなくてはならないといけないと考えております。あと、給食の栄養価の方はきちんと満たしております。

●**星野教育長** 現在、美唄市の給食費は全道の中でも真ん中より上の方にあるかと思いますが、来年 10 月の消費税引き上げも含めて、値上げする方向で考えている

ということですか。

●日下学校給食センター所長 食材の価格が上がっていますし、消費税の引き上げについては学校給食の食材購入に対しては軽減税率が適用されるとは聞いておりますが、私どもが購入する業者さんの方は消費税が増税されますので、その様なことを踏まえて、検討していきたいと考えております。

●星野教育長 食材費は軽減税率で上がらないが、その他のいろいろな消費税が上がることによって影響が出てくるので、引き上げについて給食の委員会の方で協議していくということですか。

●日下学校給食センター所長 給食費の引き上げについては、現在の状況ですとか、今後、どれ位の引き上げが必要なのかを検討して、学校給食運営委員会の方にお諮りしていきたいと考えます。

●星野教育長 前回の消費税の増税の時には美唄市は据え置いています。値上げをするということは、保護者の負担のこともあるので、上げることで良いのか、最小限に止めて出来るだけ保護者負担を少なくするのか、全く上げないで工夫で対応するのか、保護者負担が大きくなるように、今の給食の水準を維持するため、十分、精査して進めてください。給食に関しては終わります。

他、何かありますか。

なければ、これをもちまして、平成 30 年第 14 回美唄市教育委員会議を閉会いたします。

16:50 終了

以上会議の顛末を記載し、その相違無いことを証するためここに署名する。

署名委員 今野 暁子

【別紙 1】

教 育 長 報 告

自 平成 30 年 9 月 28 日

至 平成 30 年 10 月 28 日

区 分	会 議 等	
9月28日	第 13 回教育委員会議	教育委員室
28日	第 68 回全道へき地複式教育研究大会空知プレ大会	峰延小学校
28日	「学校給食用お米・玉ねぎ」の寄贈（JA びばい）	教育長室
28日	感謝状贈呈式（玉川組）	市長応接室
28日	美唄市職員辞令交付式	教育長室
29日	第 10 回 KISIMOTO CUP	東小学校
29日	NPO 法人美唄市文化協会創立 50 周年記念式典・祝賀会	ホテルスエヒロ
10月 2日	美唄市いじめ問題審議会	第 4 会議室
4日	第 34 回美唄市英語暗唱大会	市民会館
4日	感謝状贈呈式（タカフジ興産）	タカフジ興産(札幌市)
10日	空知管内公立小中学校教職員人事推進会議	空知合同庁舎(岩見沢市)
10日	第 3 回働き方改革推進会議	空知合同庁舎(岩見沢市)
12日	第 55 回美唄市中学校弁論大会	市民会館
12日	美唄地域人材開発センター運営協会設立 20 周年記念式典・祝賀会	ホテルスエヒロ
13日	美唄聖華高等学校体験入学	美唄聖華高等学校
15日	ゆたかな教育を考える全道キャラバン	市長会議室
15日	学校職員人事評価制度面談（～18 日）	教育長室
16日	美唄市地域安全大会	総合体育館
18日	第 3 回指定管理者選定委員会	市長会議室
19日	第 2 回教育委員学校等視察訪問（～30 日）	栄幼、小・中学校
20日	茶志内小学校閉校式典・惜別の会	茶志内小学校/ホテルスエヒロ
22日	第 3 回男女共同参画 in 美唄大会	総合福祉センター
23日	第 39 回全空知中学校英語暗唱大会	総合福祉センター
24日	平成 30 年度移動教育委員会	滝川市役所(滝川市)
24日	市政功労者表彰審議会	市長会議室
24日	北海道教育委員情報交換会	ホテルスエヒロ(滝川市)
25日	南美唄小中学校統合に関する保護者説明会	南美唄小学校
26日	「ふるさと給食」試食	中央小学校

上記のとおり報告する。

平成 30 年 10 月 29 日

美唄市教育委員会

教育長 星 野 恒 徳

【別紙2】

9 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	対 象
28	金				
29	土				
30	日				

10 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	対 象
1	月	キッズ・アスリートスクール⑪	16:30	中央小学校	市民
2	火				
3	水				
4	木				
5	金				
6	土	市民体育祭（～8日）		各体育施設	市民
7	日				
8	月				
9	火				
10	水				
11	木				
12	金				
13	土	第66回美唄市民文化祭総合展示（～14日） 学芸会（中央小・東小）	9:00	総合体育館 学校	市民
14	日				
15	月				
16	火	第7回定例校長・園長会議	9:30	第3会議室	関係者
17	水	第7回定例教頭・主幹教諭会議	9:30	第3会議室	関係者
18	木	なつかしの映画上映会	14:00	郷土史料館	市民
19	金				
20	土	学芸会（峰延小・南美唄小・茶志内小） 茶志内小学校閉校式典	13:00	学校 茶志内小学校	関係者
21	日	なつかしの映画上映会	14:00	郷土史料館	市民
22	月	第3回男女共同参画in美唄大会 キッズ・アスリートスクール⑫	13:00 16:30	総合福祉センター 中央小学校	関係者 市民
23	火				
24	水				
25	木				
26	金				
27	土				
28	日				

11 月 行 事 予 定

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	所 管
1	木	美唄市教育の日「美唄市地域一斉参観日」	9:00	各学校	教育委員会
		アートキャラバン成果報告会		東小学校	サテライト・キャンパス推進室
2	金				
3	土	第66回美唄市民文化祭舞台発表フェスティバル	10:00	市民会館大会議室	生涯学習課
4	日	第66回美唄市民文化祭子ども音楽フェスティバル	13:00	市民会館大会議室	生涯学習課
5	月	キッズアスリートスクール ^⑬	16:30	総合体育館	生涯学習課
6	火				
7	水				
8	木				
9	金				
10	土	おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	生涯学習課
11	日				
12	月				
13	火				
14	水	第8回定例校長・園長会議	9:30	第4会議室	指導室
15	木				
16	金				
17	土	クライミングフェスタ2018	9:30	体育センター	スポーツ振興課
		リサイクルBookフェア	10:00	市民会館 1 階会議室	生涯学習課
		おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	生涯学習課
18	日				
19	月	キッズアスリートスクール ^⑭	16:30	総合体育館	生涯学習課
20	火				
21	水	第8回定例教頭・主幹教諭会議	9:30	第4会議室	指導室
22	木				
23	金	おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	生涯学習課
		峰延中学校閉校式典	10:00	峰延中学校	学務課
24	土				
25	日	ナマール北海道美唄キャンプ2018	10:00	総合体育館	スポーツ振興課
26	月				
27	火				
28	水				
29	木				
30	金				

【生涯学習課】

街頭指導 15日(木)

【サテライト・キャンパス推進室】

・講座～出前講座 11/5